

所 属	県土整備部 道路建設課/道路維持課/河川課/砂防課			
担当(係)名	改良担当 / 高速道路担当	安全防災担当 / 維持管理担当	河川整備担当	砂防保全担当
内 線	3688 / 3691	3716 / 3736	3 7 2 3	3 7 4 4

「安心と活力」の実現に向けた基盤整備の推進

1 事業費 32,892,627 (30,674,110 63,566,737)

【財源内訳】

国費 3,574,400
 県債 29,295,300
 負担金 9,550
 一般財源 13,377

【主な使途】

工事請負費 6,314,662
 負担金 23,848,450
 (直轄道路事業負担金)

2 背景・現状

台風・大雨等による災害の脅威や大規模地震、社会資本ストックの老朽化による事故などから県民を守るため、防災・地震対策、予防保全対策が必要である。
 また、景気・経済が低迷するなか、地域の産業経済活動の活性化が望まれている。

3 事業目的

災害時の生命線となる道路の確保や河川の氾濫による浸水被害等を未然に防止するための河川整備、さらには社会資本ストックの老朽化による事故から県民を守るため、緊急に対応すべき事業を実施する。
 また、県土1700km骨格幹線ネットワーク道路の基軸のひとつである、東海北陸自動車道の4車線化や地域の活力向上に資するネットワーク道路の整備などにより産業経済活動、地域の活性化を支援する。

4 事業概要

東海北陸自動車道(白鳥IC～飛騨清見IC)の4車線化の推進(20,125,000千円)
 土日や観光ニーズを中心とした交通渋滞の緩和や交通事故の防止を図り、安全・安心かつ快適な交流基盤を創造 (直轄道路事業負担金)

東海環状自動車道西回り区間の整備促進 (1,144,333千円)
 「国土ミッシングリンク」となっている西回り区間のうち(仮称)大野・神戸IC～(仮称)大垣西IC間の用地買収及び(仮称)養老IC～三重県境の調査設計等を実施し、早期に広域ネットワークの構築を図り地域の発展を支援

地域の活力向上に資するネットワーク道路整備の推進 (3,569,117千円)
 < 県事業箇所 > 市町村合併支援道路整備等 (国)248号(関市)他 全7箇所
 < 国事業箇所 > 地域高規格道路の整備促進等 7路線

緊急輸送道路の橋りょう補修、防災・震災対策事業及び社会資本ストックの老朽化による事故を防止するための道路保全対策事業の推進 (3,452,000千円)
 < 県事業箇所 > 地方道改築等 (主)多治見白川線(八百津町)他 全3箇所
 道路災害防除 (国)256号(下呂市)他 全17箇所
 橋りょう補修 (主)江南関線(愛岐大橋)他 全13箇所
 舗装補修費等 (主)岐阜環状線(岐阜市)他 全66箇所

局地的豪雨による水害や土砂災害に強い地域づくりの推進 (4,602,177千円)
 < 県事業箇所 > 広域河川改修等 鳥羽川(山県市)他 全14河川
 通常砂防等 白川畑洞谷(中津川市)他 全17箇所
 < 国事業箇所 > 河川改修事業、砂防事業等

(款)8土木費(項)2道路橋りょう費(目)(2)道路橋りょう維持費 他
 (明細書事業名) 公共事業他
 橋りょう補修費 他